

EZP1 プレクリーナー

取付け、操作およびメン
テナンスマニュアル



EZP1 プレクリーナー

シリアルナンバー: _____

購入日: _____

販売元: _____

取付け日: _____

シリアルナンバーの情報は、クリーナーに同梱の情報パッケージに含まれているシリアルナンバーラベルに記載されています。

上記の情報は、ベルトクリーナーの交換部品、仕様、トラブルシューティングに関する今後のお問い合わせやご質問にお役立てください。

目次

セクション1 – 重要な情報.....	4
1.1 はじめに.....	4
1.2 ユーザーにとってのメリット.....	4
1.3 メンテナンスサービスの種類.....	4
セクション2 – 安全上の注意と予防.....	5
2.1 静置式コンベヤ	5
2.2 作動中のコンベヤ.....	5
セクション3 – 取付け前点検および選択肢.....	6
3.1 チェックリスト	6
3.2 クリーナーの位置調整	7
セクション4 – 取付け方法.....	8
セクション5 – 操作前チェックリストおよびテスト	11
5.1 操作前チェックリスト.....	11
5.2 コンベヤの試運転	11
セクション6 – メンテナンス	12
6.1 新規取付け検査	12
6.2 定期目視検査.....	12
6.3 定期物理的検査.....	12
6.4 ブレードの交換手順	14
6.5 メンテナンス簿	15
6.6 クリーナーメンテナンスチェックリスト	16
セクション7 – トラブルシューティング	17
セクション8 – 仕様およびCAD図面.....	18
8.1 EZP1 プレクリーナー CAD図面 -50 & -200mm (-2インチ & 8インチ)	19
8.2 EZP1 高温対応プレクリーナー CAD図面 -50 & -200mm (-2インチ & 8インチ)	20
セクション9 – 交換部品.....	21
セクション10 – その他のFlexco® コンベヤ製品	23

セクション1 – 重要な情報

1.1 はじめに

お使いのコンベヤシステムにFlexcoのEZP1 プレクリーナーをお選びいただき、誠にありがとうございます。

このマニュアルは、本製品の操作の理解と、耐用年数にわたり最大限の効率を発揮させるためにお役立てください。

ここに提示される情報とガイドラインを適切に理解して実行することが、安全で効率的な操作に不可欠です。このマニュアルには、安全上の注意事項、取付け方法、メンテナンス手順、トラブルシューティングのヒントが記載されています。

万が一、記載されていないご質問や問題が生じた場合は、フィールド担当者または下記の当社カスタマーサービス部門にご連絡ください。

カスタマーサービス:+65-6484-1533

他地域のFlexco社の所在地および他製品については、www.flexco.comをご参照ください。

このマニュアルをよくお読みになり、本クリーナーの取付け、操作、およびメンテナンスを直接担当する方にお渡しください。取付けおよび保守サービスの作業はできる限り簡単かつシンプルになっておりますが、最適な作動状態を維持するには、正しい取付けと定期的な検査・調整が必要です。

1.2 ユーザーにとってのメリット

正しい取付けと定期的なメンテナンスにより、使用上次のようなメリットがもたらされます。

- コンベヤのダウンタイムの削減
- 労働時間の削減
- メンテナンス予算コストの削減
- ベルトクリーナーおよび他のコンベヤ構成部品の耐用年数の延長

1.3 保守サービスの種類

EZP1 プレクリーナーは、現場の人員が簡単に取付け、およびメンテナンスを行えるように設計されています。ただし完成状態でお引き渡しの工場サービスを希望される場合は、お近くのFlexco フィールド担当者にお問い合わせください。

セクション2 – 安全上の注意と予防

EZP1 プレクリーナーを取り付けて操作するには、その前に次の安全情報を確認の上理解することが重要です。静置式コンベヤと作動中のコンベヤの両方に関して、取付け、メンテナンス、および操作における作業があります。ケースごとに安全手順があります。

2.1 静置式コンベヤ

静置式コンベヤでは、次の事柄を行います。

- 取付け
- ブレード交換
- 修理
- テンション調整
- クリーニング

危険

上記の活動を行う前に、OSHA/MSHAのロックアウト/タグアウト (LOTO) 規格 (29 CFR 1910.147) に準拠していることが不可欠です。LOTOを使用しない場合、作業員がコンベヤベルトの動きによって生じるベルトクリーナーの制御不能な動作にさらされることとなります。重傷あるいは死に至る可能性があります。

作業の前に:

- コンベヤの電源をロックアウト/タグアウトする
- テークアップを取り外す
- コンベヤベルト上の物を取り除く、または所定の位置にしっかりと固定する

警告

以下の個人用保護具 (PPE) を使用してください。

- 保護眼鏡
- 安全帽
- 安全靴

作業場内が密接している、スプリングおよび重い部品があると、作業員の目、足、頭骨の損傷を招きます。

コンベヤベルトのクリーナーに関連する予測可能な危険を制御するため、必ずPPEを着用してください。重傷を回避することができます。

2.2 作動中のコンベヤ

コンベヤの作動中は、次の2つの作業を必ず定期的に行います。

- クリーニング性能の検査
- 動的なトラブルシューティング

危険

すべてのベルトクリーナーに、作動中に挟まれる危険性があります。作動中のクリーナーには絶対に触れないでください。クリーナーに安全性の問題があると、瞬時に手足の切断や挟み込みの原因となります。

警告

ベルトクリーナーは物体を投射する危険性があります。実務上できる限りクリーナーから離れるようにし、保護用の眼鏡およびヘッドギアを着用してください。飛来物により重傷を負う可能性があります。

警告

作動中のクリーナーは、どのようなことであっても絶対に調整を行わないでください。予想外のベルトの突起と裂け目がクリーナーに挟まると、クリーナーの構造体が激しく動きます。ハードウェアの激しい揺れは、重傷または死亡の原因となります。

セクション3 – 取付け前点検およびオプション

3.1 チェックリスト

- クリーナーのサイズがベルトラインの幅に合っていることを確認する
- ベルトクリーナーの梱包を確認し、すべての部品が含まれていることを確認する
- 取付け方法の上部にある「必要な工具」リストを確認する
- コンベヤの現場で以下を確認する：
 - クリーナーはシュートに取り付けるのか
 - オープンヘッドプーリに取り付けるには、取付け構造が必要か
 - クリーナーの位置調整が必要となる障害物はないか
(3.2 – クリーナーの位置調整を参照)

セクション3 – 取付け前点検およびオプション

3.2 クリーナーの位置調整

特定の用途では、所望の場所を妨害する恒久的な障害のために、プレクリーナーポールの場所を変更する必要があります。ポールの変更は簡単に行うことができ、"C"寸法が維持されている限り、クリーナーの性能を妨げることはありません。

注記: 次の例では、"Y"方向でポールの場所を下げますが、同じ方法を"X"方向に適用することもできます。

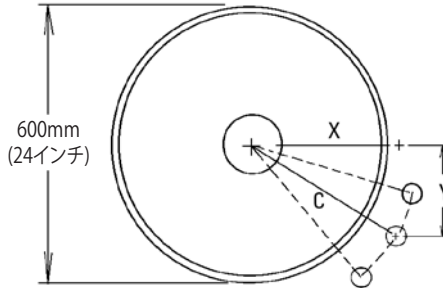
コンベヤの状況:

プーリ直径: 600mm (24インチ)

X = 300mm (12インチ)

Y = 225mm (9インチ)

C = 375 (15インチ)



1. 所定位置の寸法を測定し、必要な変更を定義します。所定のXおよびY寸法を配置した後、ポールとテンションシステムの十分な空間に求められる修正距離を決定します。(この例では、サポート構造をクリアするためにポールを2インチ (50mm) 下げることになります)。
2. 既知の寸法を書き留めます。ここで3つの必要な寸法のうちの2つを測定し、そこから3つ目の寸法を求めることができます。"C"寸法は変更できないので、これは変わりません。また、"Y"寸法を50mm (2インチ) に下げる必要がありますので、与えられた"Y"寸法に50mm (2インチ) を加えます。

$$X = ?\text{mm}$$

$$Y = 225 + 50 = 275\text{mm} (9 + 2 = 11\text{インチ})$$

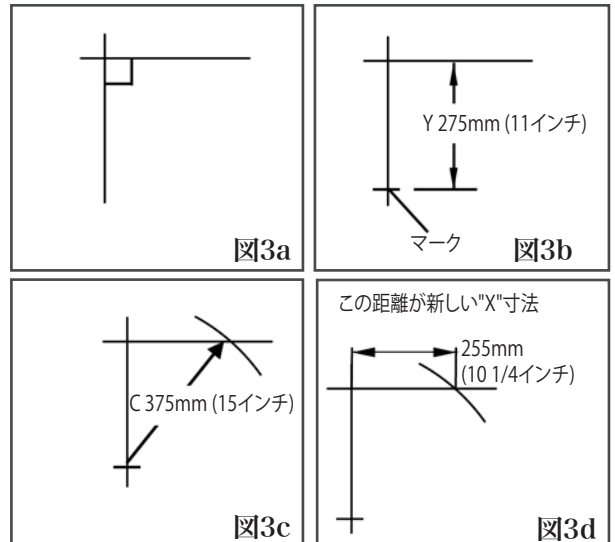
$$C = 375\text{mm} (15\text{インチ})$$

3. 最終の寸法を算出します。平坦な垂直面で、レベルを使用して、1本の水平線と1本の垂直線を描き、直角三角形を作ります (図3a)。交点から、測定した"Y"寸法の距離に印を付けます (図3b)。修正した"Y"の印を起点に、巻尺をスイングさせて"X"ラインを横切るようにします。"X"ラインを横切る点に"C"の印を付けます (図3c)。交点から"C"交点までを測定すると、これが新しい"X"寸法になります (図3d)。

$$X = 255\text{mm} (10\ 1/4\text{インチ})$$

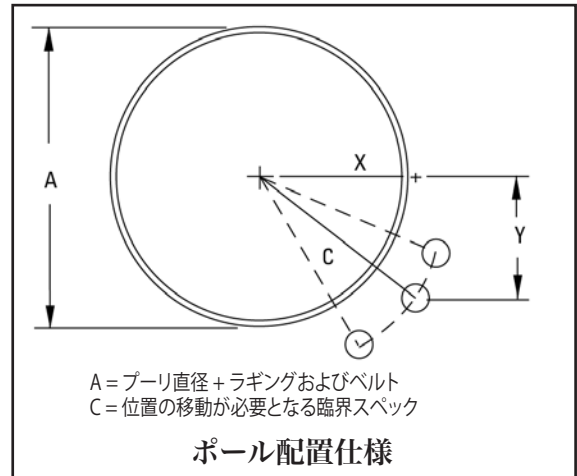
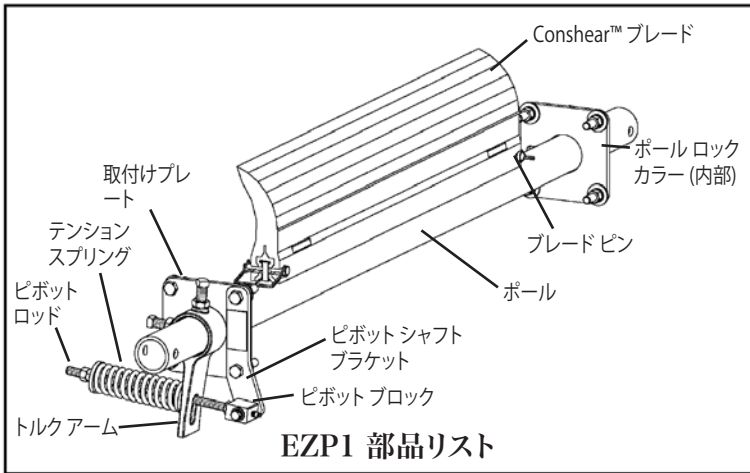
$$Y = 275\text{mm} (11\text{インチ})$$

$$C = 375\text{mm} (15\text{インチ})$$



セクション4 - 取付け方法

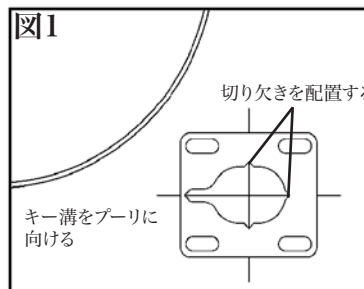
4.1 EZP1 プレクリーナー



FLEX-SEALの取付けを開始する前にコンベヤの電源を切り、コンベヤが動作しないことをご確認ください。

取付け仕様と手順は、コンベヤが作動位置 (角度) にある前提に基づいています。コンベヤの角度が異なる場合は、最終位置にクリーナーを取り付ける必要があります。

- 正しいポール位置を見つけます。Aの寸法を測定し決定します (上記の手順を参照)。右側のポール配置図でAの寸法を見つけ、X、Y、Cの寸法を判断します。プーリシャフトの中心から寸法Xまで水平に測定し、印を付けます。そのマークから長い垂直線を下に引き、寸法Yを測定して印を付けます。これがクリーナーポールの中心位置を示します。両側を測定して印を付けます。**注記:** 配置場所が遮られている場合は、寸法Cを使用し、プーリシャフトの中心から円弧上を移動して、空いている場所を見つけます。寸法Cは、ポールの正しい配置のため一定の動きを保つ必要があります (上の図を参照)。**注記:** オープンヘッドの取付けの場合、最初に取付け支持材を構造に追加します。
- 取付けプレートの穴の印を付け、切り抜きます。手順パケットに入っている取付けプレートテンプレートを使用して、シュートに大きなポールアクセス穴を配置し、穴部切り欠きをレイアウトラインに合わせます。キーの溝をプーリに向けて配置します。ポールの切り抜きと取付け穴をトレースします (図1)。シュートの両側の穴を切り抜きます。

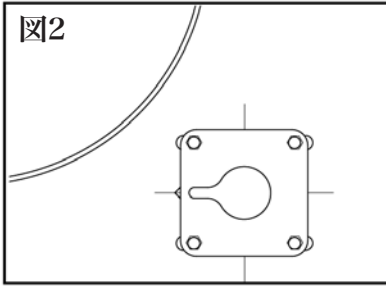


注記: 穴部切り抜きには、必要に応じて後で調整できるように溝が付いています。

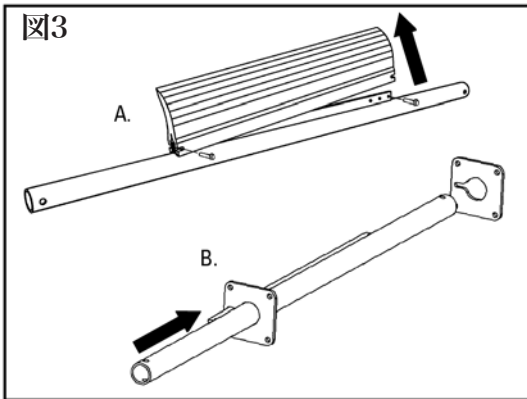
ポール配置図

A	X	Y	C
250	74	230	242
275	92	230	248
300	108	230	254
325	131	230	265
350	146	230	273
375	166	230	284
400	179	230	291
425	195	230	301
450	207	230	309
475	223	230	320
500	235	230	329
525	249	230	339
550	266	230	352
575	283	230	365
600	299	230	377
625	314	230	390
650	330	230	402
675	346	230	415
700	360	230	427
725	374	230	439
750	389	230	452
775	403	230	464
800	417	230	477
825	432	230	489
850	446	230	501
875	460	230	514
900	474	230	526

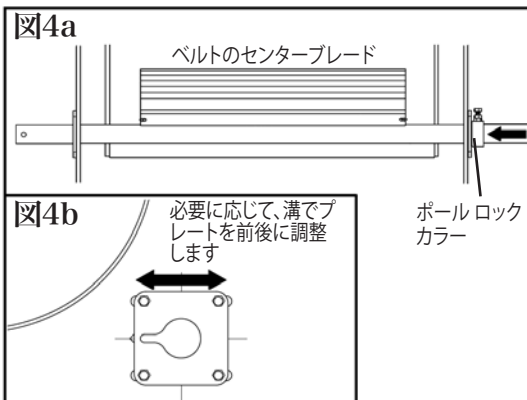
セクション4 – 取付け方法 (続き)



3. 取付けプレートを設置します。付属のボルトで取付けプレートをシュートに固定します。プレートを溝付き穴の中央に置き、ボルトを締めます (図2)。



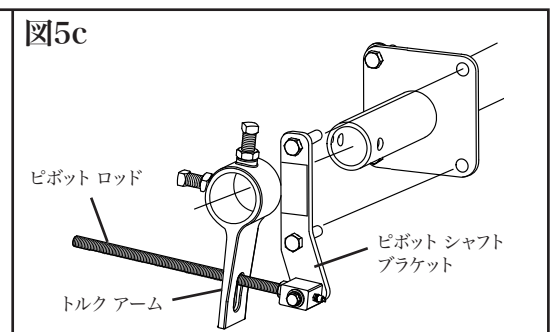
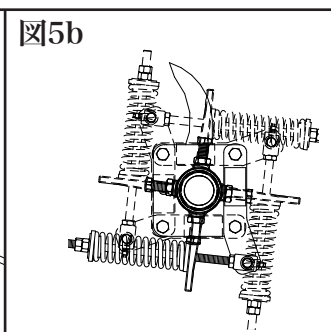
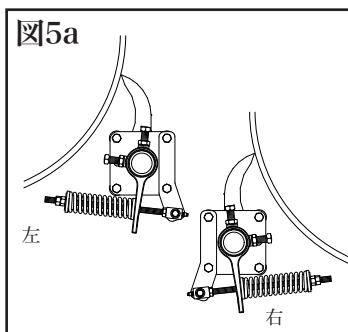
4. ポールを取り付けます。ポールから両側のブレードピンとブレードを取り外し、ポールを取付けプレートに挿入します (図3)。



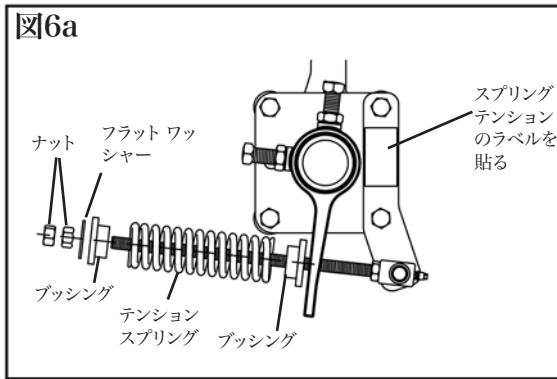
5. クリーナーをベルトの中央に置き、所定の位置に固定します。両側のブレードピンでブレードを再取り付けします。ブレードをベルトの中央に配置し、ポールロックカラーをポールに (テンショナーに使用する端の反対側の端)、取付けプレートまでぴったりと取り付けます (図4a)。ブレードをベルトまで回転させ、ブレードがプリー面に対し直角であることを確認します。直角でない場合は、片側の取付けプレートを緩め、プレートを前後に調整してブレードがプリーに直角になるようにし、ボルトを締め直します (図4b)。

注記: テンショナーはクリーナーの左側 (ヘッドプリーに向かって) への取付け用に組み立てられています。右側への設置を希望する場合は、若干の再組み立てが必要です。詳しい手順については、テンショナー部品に含まれているESTテンショナーカードを参照してください。

6. テンショナーを取り付けます。希望する側と位置を決定し (図5a) (図5bに示すように、テンショナーはポールの周囲360°のどの位置にも取り付けることができます)、ピボットシャフト ブラケットの取付けに必要な2つの取付けプレートのボルトを取り外します。ピボットロッドをトルクアームの溝付き穴に挿入した状態で、2つの部品を同時にポールに差し込みます。付属の長いボルトを使用して、ピボットシャフト ブラケットを取付けプレートに固定し、締めます (図5c)。

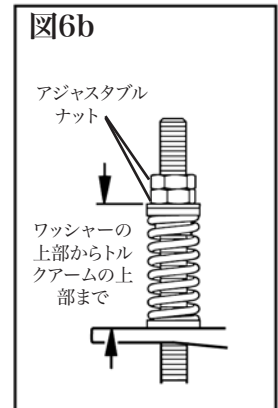


セクション4 – 取付け方法 (続き)

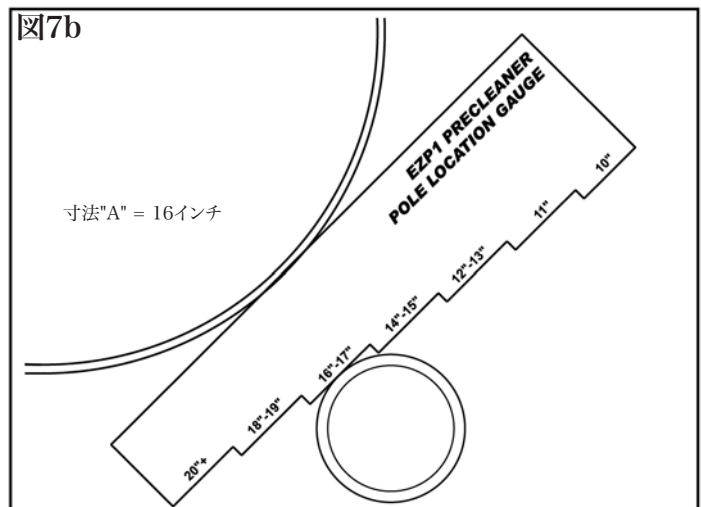
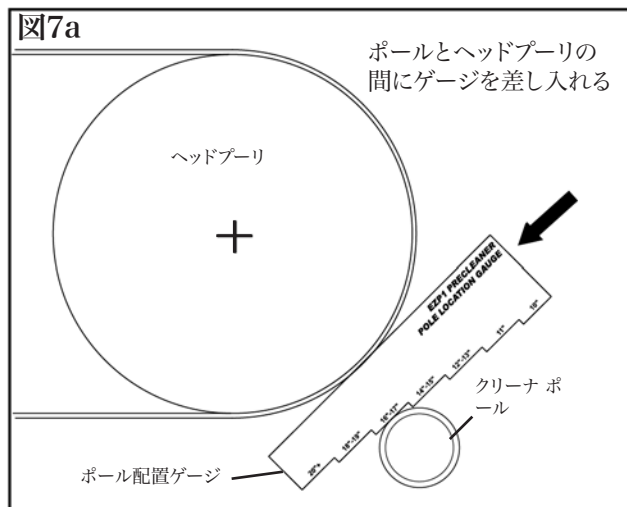


ブレードテンションチャート

ブレード幅		パープルスプリング		シルバースプリング		ブラックスプリング	
mm	インチ	mm	インチ	mm	インチ	mm	インチ
250	10インチ	146	5 3/4インチ	159	6 1/4インチ	該当せず	該当せず
400	16インチ	133	5 1/4インチ	152	6インチ	該当せず	該当せず
550	22インチ	121	4 3/4インチ	149	5 7/8インチ	該当せず	該当せず
700	28インチ	108	4 1/4インチ	143	5 5/8インチ	該当せず	該当せず
850	34インチ	該当せず	該当せず	137	5 3/8インチ	143	5 5/8インチ
1000	40インチ	該当せず	該当せず	130	5 1/8インチ	140	5 1/2インチ
1150	46インチ	該当せず	該当せず	127	5インチ	133	5 1/4インチ
1300	52インチ	該当せず	該当せず	121	4 3/4インチ	130	5 1/8インチ
1450	58インチ	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	127	5インチ
1600	64インチ	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	121	4 3/4インチ
1750	70インチ	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	117	4 5/8インチ



7. ブレードテンションを設定します。テンショナーの組み立ては、ブッシング付きのスプリングをピボット ロッドに差し入れ、続いて大きなワッシャーと2つのテンション ナットを取り付けます (図6a)。ナットをピボット ロッドにねじ込み、端部が25mm (1インチ) 露出するようにします。ブレードがプーリに接触するまでポールを回転させます。トルクアームをスプリングまで引き上げながら、トルクアームをポールに締め付けます。スプリング長を決められた長さに設定します (図6b)。図に示すように、ピボット シャフト ブラケットにスプリングテンションのラベル (手順パケットに同梱) を貼り付けます。



8. ポールが正しい位置にあることを確認します。クリーナーを取り付けたら、クリーナーポールとプーリの間にポール配置ゲージ (手順パケットに同梱) を一段階で止まるまで差し入れます (図7a)。ポールが置かれた平らな部分を読み取ります (図7b)。この直径は、手順1で使用した寸法Aと等しくなければなりません。
注記: ポール配置ゲージの直径の読み取り値がステップ1と異なる場合は、寸法"C"を確認し、それに応じて修正します。

クリーナーを試運転し、性能を検査します。振動が発生したり、より高いクリーニング効率を望む場合は、必要な張力調整を行います。

セクション5 – 操作前チェックリストおよびテスト

5.1 操作前チェックリスト

- すべてのファスナーが適切に締まっていることを再確認する
- ポールキャップを装着する
- 付属のラベルをすべてクリーナーに貼り付ける
- ベルト上のブレードの位置を確認する
- すべての取付け材料と工具がベルトとコンベヤのエリアから取り除かれていることを確認する

5.2 コンベヤの試運転

- コンベヤを15分間以上運転し、クリーニング性能を検査する
- テンショナー スプリングで推奨されている長さを確認する (適切な張力)
- 必要に応じて調整を行う

注記: クリーナーが作動中に適切に実行しているところを観察しておく、後で問題が生じた場合や調整が必要な時を検出する際に役立ちます。

セクション6 – メンテナンス

Flexco® ベルト クリーナーは、最小のメンテナンスでお使いいただけるよう設計されています。しかし、優れた性能を維持するには、いくつかの保守サービスが必要です。クリーナーを取り付けたら、定期的なメンテナンスプログラムを立ち上げる必要があります。このプログラムは、クリーナーが最適な効率で動作し、クリーナーが機能停止する前に問題を特定し、修理するためのものです。

機器（静置式・作動中にかかわらず）の検査に関する安全手順はすべて順守する必要があります。EZP1 プレクリーナーは、コンベヤの排出端で動作し、走行中のベルトと直接接触しています。ベルトの走行中は、目視での観察のみが可能です。保守サービスのタスクは、コンベヤが停止しており、正しいロックアウト/タグアウト手順を順守することによってのみ実行できます。

6.1 新規取付け検査

新しいクリーナーを数日間使用した後、目視検査を行ってクリーナーが適切に機能していることを確認する必要があります。必要に応じて調整を行います。

6.2 定期目視検査 (2～4週間ごと)

クリーナーとベルトの目視検査により、以下を判断できます。

- スプリング長が最適な張力のための正しい長さであるか。
- ベルトが清潔に見えるか、または汚れている箇所がないか。
- ブレードが磨耗して、交換する必要がないか。
- ブレードまたはその他のクリーナー部分に損傷がないか。
- 飛散物がクリーナーまたはトランスファーエリアに蓄積されていないか。
- ベルトにカバーの損傷がないか。
- クリーナーがベルトで振動したり跳ねたりしていないか。
- スナブ プーリを使用している場合は、プーリに材料が堆積していないか確認する。

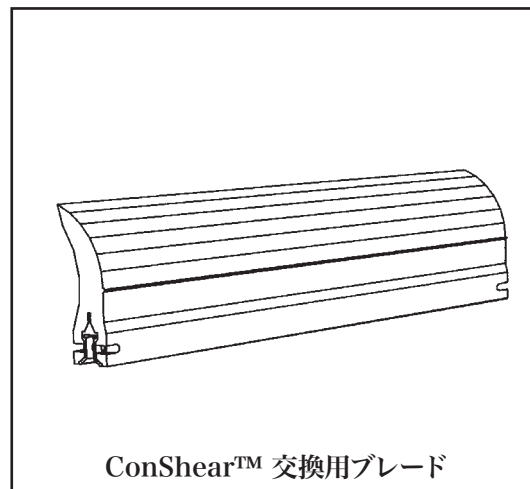
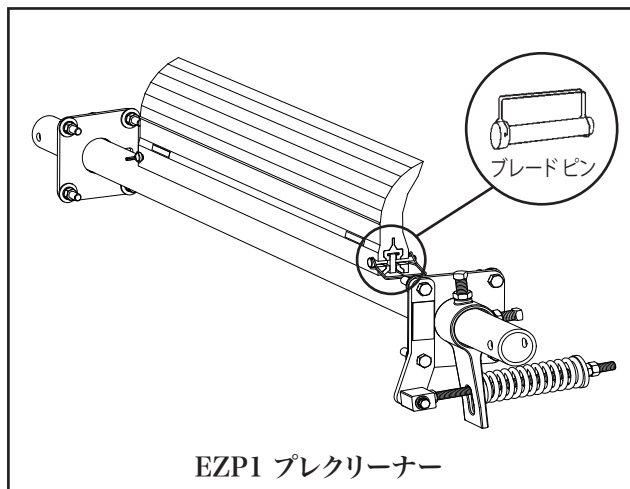
上記の条件が1つでも当てはまる場合は、コンベヤを停止しクリーナーのメンテナンスを行う日時を決定する必要があります。

6.3 定期物理的検査 (6～8週間ごと)

コンベヤが作動しておらず、適切にロックアウト・タグアウトされている時、クリーナーの物理的検査として次のタスクを実行します。

- クリーナーブレードとポールから材料の堆積物を取り除く。
- ブレードに磨耗や損傷がないか注意深く点検する。必要な場合は交換する。
- 両側のブレードピンの適切な取付けと状態を確認する。必要な場合は交換する。
- ブレードとベルトが完全に接触しているようにする。
- クリーナーポールに損傷がないか点検する。
- すべてのファスナーの締めりと摩耗を点検する。必要に応じて締め直す、または交換する。
- 摩耗または損傷した部品を交換する。
- クリーナーブレードのベルトに対する張力を確認する。クリーナーの表または10ページの表を使用して、必要に応じて張力を調整してください。
- メンテナンスタスクが完了したら、コンベヤを試運転して、クリーナーが適切に機能していることを確認する。

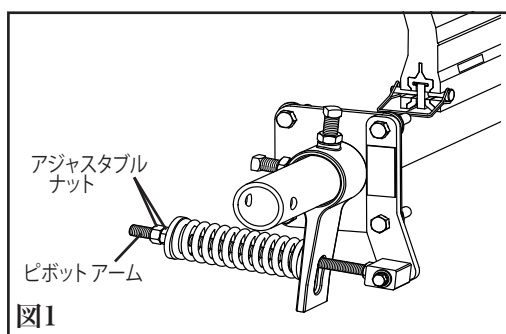
セクション6 - メンテナンス (続き)



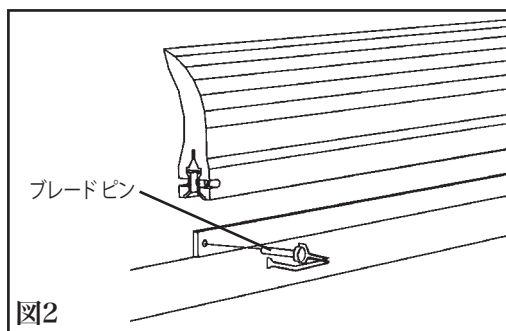
**FLEX-SEALの取付けを開始する前にコンベヤの電源を切り、
コンベヤが動作しないことをご確認ください。**

必要な工具:

- テープメジャー
- 38mm (1½インチ) レンチまたは自在スパナ2本
- ワイヤブラシ (ポール清掃用)
- 小型パテナイフ (ポール清掃用)



1. 張力を解除します。両側のアジャスタブル ナットを緩め、ピボットアームの端と同じ高さになるまで外します (図1)。これにより、ベルト上のブレードの張力が解放されます。

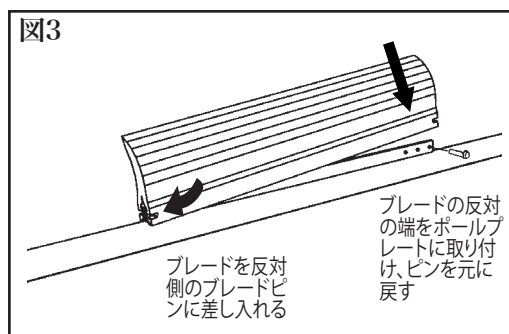


2. 摩耗したブレードを取り外します。ブレードピンを1本の取り外し、ブレードをポールから取り外します (図2)。ポールからすべての飛散物を取り除きます。

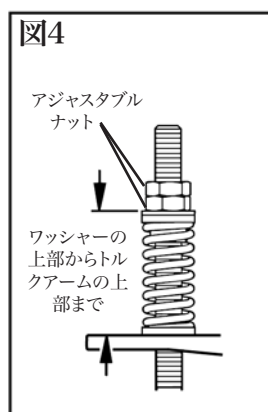
注記:ブレードが取り外しにくい場合は、ドライバーまたはハンマーを使用して緩め、取り外してください。

セクション6 – メンテナンス (続き)

6.4 ブレードの交換手順



- 新しいブレードを取り付けます。新しいブレードをポールに差し入れ、遠い方のブレードピンに固定し、取り外したブレードピン、ワッシャー、クリップを再び取り付けます (図3)。



ブレードテンションチャート

ブレード幅		パープルスプリング		シルバースプリング		ブラックスプリング	
mm	インチ	mm	インチ	mm	インチ	mm	インチ
250	10インチ	146	5 3/4インチ	159	6 1/4インチ	該当せず	該当せず
400	16インチ	133	5 1/4インチ	152	6インチ	該当せず	該当せず
550	22インチ	121	4 3/4インチ	149	5 7/8インチ	該当せず	該当せず
700	28インチ	108	4 1/4インチ	143	5 5/8インチ	該当せず	該当せず
850	34インチ	該当せず	該当せず	137	5 3/8インチ	143	5 5/8インチ
1000	40インチ	該当せず	該当せず	130	5 1/8インチ	140	5 1/2インチ
1150	46インチ	該当せず	該当せず	127	5インチ	133	5 1/4インチ
1300	52インチ	該当せず	該当せず	121	4 3/4インチ	130	5 1/8インチ
1450	58インチ	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	127	5インチ
1600	64インチ	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	121	4 3/4インチ
1750	70インチ	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	117	4 5/8インチ

- 正しいブレード張力を再設定します。ベルト幅に必要なスプリング長はチャートを参照してください。ポールに最も近いトルクアームの溝の端に向けてピボットアームを軽く引き、必要なスプリング長が得られるまでアジャスタブルナットを回します (図4)。

注記:このチャートは、張力の再設定メンテナンス用にクリーナーのピボットシャフトブラケットにも記載されています。

クリーナーを試運転します。コンベヤを15分間以上運転し、クリーニング性能を検査します。スプリング長で適切な張力を確認します。必要に応じて調整してください。

セクション6 - メンテナンス (続き)

6.5 メンテナンス簿

コンベヤ名/番号 _____

日付: _____ 作業者名: _____ サービス見積もり番号: _____

作業: _____

日付: _____ 作業者名: _____ サービス見積もり番号: _____

作業: _____

日付: _____ 作業者名: _____ サービス見積もり番号: _____

作業: _____

日付: _____ 作業者名: _____ サービス見積もり番号: _____

作業: _____

日付: _____ 作業者名: _____ サービス見積もり番号: _____

作業: _____

日付: _____ 作業者名: _____ サービス見積もり番号: _____

作業: _____

日付: _____ 作業者名: _____ サービス見積もり番号: _____

作業: _____

日付: _____ 作業者名: _____ サービス見積もり番号: _____

作業: _____

セクション6 - メンテナンス (続き)

6.6 クリーナーメンテナンスチェックリスト

現場: _____ 点検者名: _____ 日付: _____

ベルトクリーナー: _____ シリアルナンバー: _____

ブレード幅: ベルト - 50mm (2インチ) ベルト - 200mm (8インチ) ベルト - 350mm (14インチ)

ベルトライン情報:

ベルトライン番号: _____ ベルトの状態: _____

ベルト幅: 450mm 600mm 750mm 900mm 1050mm 1200mm 1350mm 1500mm 1800mm
(18インチ) (24インチ) (30インチ) (36インチ) (42インチ) (48インチ) (54インチ) (60インチ) (72インチ)

ヘッドブリー径 (ベルトおよびラギング): _____ ベルトスピード: _____ fpm ベルト厚: _____

ベルトスプライス: _____ スプライスの状態: _____ スプライスの数: _____ スカイピング済 スカイピングなし

コンベヤの搬送物: _____

週ごとの作動日数: _____ 1日の作動時間: _____

ブレードの寿命:

ブレード取付け日: _____ ブレード検査日: _____ 予想ブレード寿命: _____

ブレードはベルトと完全に接触していますか? はい いいえ

摩耗線からの距離: 左 _____ 中央 _____ 右 _____

ブレードの状態: 良好 溝あり スマイル状 ベルトに接触していない 損傷あり

スプリングの計測: 必要 _____ 現在 _____

クリーナー調整の有無: はい いいえ

ボールの状態: 良好 湾曲 摩耗

ラギング: サイドラグ セラミック ゴム その他 なし

ラギングの状態: 良好 不良 その他 _____

クリーナーの総合的な性能: (以下の各項目を1~5で評価、1 = 非常に悪い ~ 5 = 大変良い)

外見: コメント: _____

位置: コメント: _____

メンテナンス: コメント: _____

性能: コメント: _____

その他コメント: _____

セクション7 - トラブルシューティング

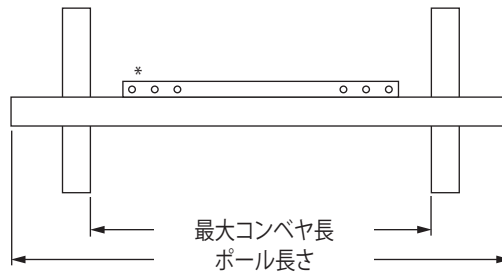
問題点	考えられる原因	考えられる解決策
クリーニングの性能が不十分	クリーナーの張力が不足している	正しい張力に調整する - スプリング長選定チャートを参照
	クリーナーの張力が強すぎる	正しい張力に調整する - スプリング長選定チャートを参照
	クリーナーの取付け位置が正しくない	"C"寸法を確認し、正しい寸法に再配置する
	クリーナー ブレードが摩耗または損傷している	クリーナー ブレードを交換する
ブレードの早期磨耗	クリーナーの張力が強すぎ/弱すぎ	正しい張力に調整する - スプリング長選定チャートを参照
	クリーナーが正しい位置にない	クリーナーの位置が正確な寸法か確認する
	ブレードの迎え角が正しくない	クリーナーの位置が正確な寸法か確認する
	材料の研磨性がブレードに対して高すぎる	オプション: 金属ブレードの代替クリーナーに切り替える
	メカニカルスプライスがブレードを損傷している	スプライスの修理、スカイピング、交換
ブレードの中央が摩耗 (スマイル化現象)	ブレード幅が材料経路よりも広い	材料経路と一致するブレードに交換する
	クリーナーの張力が強すぎ/弱すぎ	正しい張力に調整する - スプリング長選定チャートを参照
ブレードの異常な摩耗または損傷	メカニカルスプライスがブレードを損傷している	スプライスの修理、スカイピング、交換
	ベルトの損傷または破れ	ベルトを修理または交換する
	クリーナーの位置が正しくない	"C"寸法を確認し、正しい寸法に再配置する
	プーリまたはプーリ ラギングの損傷	プーリを修理または交換する
振動または雑音	クリーナーが正しい位置にない	"C"寸法を確認し、正しい寸法に再配置する
	ブレードの迎え角が正しくない	"C"寸法を確認し、正しい寸法に再配置する
	クリーナーが空のベルト上で作動している	ベルトが空の時にスプレーポールを使用する
	クリーナーの張力が強すぎ/弱すぎ	正しい張力に調整、または張力をわずかに減らす
	クリーナーのロッキングボルトが固定されていない	すべてのボルトとナットを確認して締め直す
	クリーナーがヘッドプーリに対し直角でない	"C"寸法を確認し、正しい寸法に再配置する
	シュートに材料が堆積している	クリーナー 上およびシュート内の堆積物を取り除く
クリーナーがプーリから離されている	クリーナーの張力が正しく設定されていない	正しい張力を確認/張力をわずかに強める
	粘着性の材料によりクリーナーに過度な負荷がかかっている	テンションを強め、先端が金属製のクリーナーに交換する。より大型のクリーナーに交換する
	クリーナーが正しく設定されていない	位置の寸法が両側で等しいことを確認する

セクション8 - 仕様およびCAD図面

ポール長さの規格

クリーナーのサイズ		ポール長さ		最大コンベヤ長	
mm	インチ	mm	インチ	mm	インチ
300	12	1050	42	925	37
450	18	1200	48	1075	43
600	24	1350	54	1225	49
750	30	1500	60	1375	55
900	36	1650	66	1525	61
1050	42	1800	72	1675	67
1200	48	1950	78	1825	73
1350	54	2200	88	2075	83
1500	60	2350	94	2225	89
1800	72	2650	106	2525	101

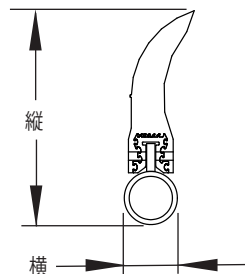
ポール径 - 60mm (2-3/8インチ)



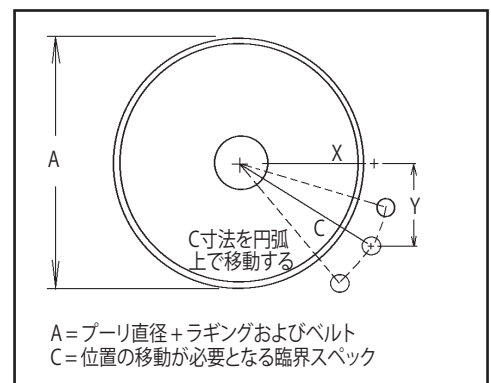
*各ポールサイズは、ベルト幅マイナス50mm (2インチ)、ベルト幅マイナス200mm (8インチ)、またはベルト幅マイナス350mm (14インチ)のいずれかのブレードサイズで使用できます。

取付け時の隙間ガイドライン

必要な横の隙間		必要な縦の隙間	
mm	インチ	mm	インチ
100	4	238	9 1/2

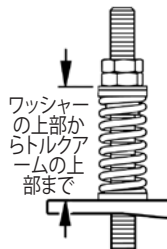


ポール配置仕様



ブレードテンションチャート

ブレード幅		パープルスプリング		シルバースプリング		ブラックスプリング	
mm	インチ	mm	インチ	mm	インチ	mm	インチ
250	10インチ	146	5 3/4インチ	159	6 1/4インチ	該当せず	該当せず
400	16インチ	133	5 1/4インチ	152	6インチ	該当せず	該当せず
550	22インチ	121	4 3/4インチ	149	5 7/8インチ	該当せず	該当せず
700	28インチ	108	4 1/4インチ	143	5 5/8インチ	該当せず	該当せず
850	34インチ	該当せず	該当せず	137	5 3/8インチ	143	5 5/8インチ
1000	40インチ	該当せず	該当せず	130	5 1/8インチ	140	5 1/2インチ
1150	46インチ	該当せず	該当せず	127	5インチ	133	5 1/4インチ
1300	52インチ	該当せず	該当せず	121	4 3/4インチ	130	5 1/8インチ
1450	58インチ	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	127	5インチ
1600	64インチ	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	121	4 3/4インチ
1750	70インチ	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	117	4 5/8インチ



ポール配置図

A	X	Y	C
250	74	230	242
275	92	230	248
300	108	230	254
325	131	230	265
350	146	230	273
375	166	230	284
400	179	230	291
425	195	230	301
450	207	230	309
475	223	230	320
500	235	230	329
525	249	230	339
550	266	230	352
575	283	230	365
600	299	230	377
625	314	230	390
650	330	230	402
675	346	230	415
700	360	230	427
725	374	230	439
750	389	230	452
775	403	230	464
800	417	230	477
825	432	230	489
850	446	230	501
875	460	230	514
900	474	230	526

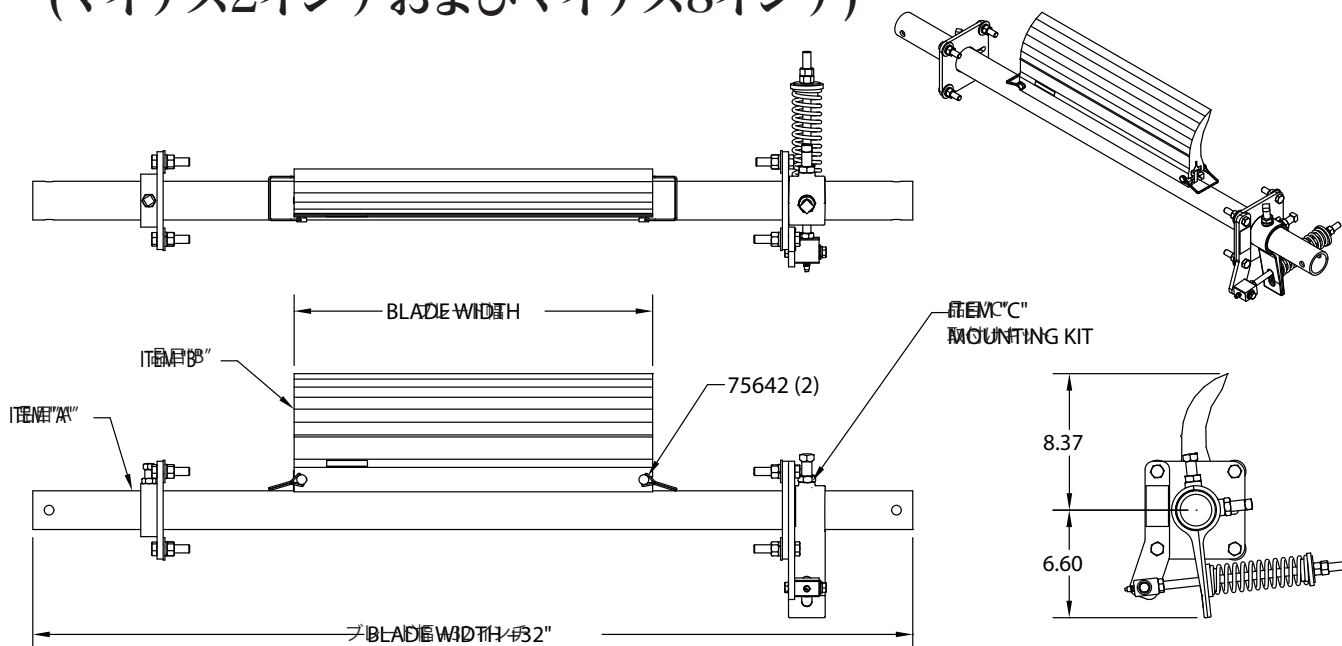
仕様:

- 最大ベルトスピード 3.5m/s (700 FPM)
- 温度定格 -35°C ~ 82°C (-30°F ~ 180°F)
- 最小プーリ径 250mm (10インチ)
- ブレード高 7-1/4インチ (185mm)
- 使用可能なブレード摩耗長 100mm (4インチ)
- ブレードの素材 ポリウレタン (耐磨耗性と耐久性に優れた独自ブレンド)
- 使用可能ベルト幅 300~1800mm (12インチ ~ 72インチ)
- CEMAクリーナー定格 クラス3

米国特許番号D482,508S

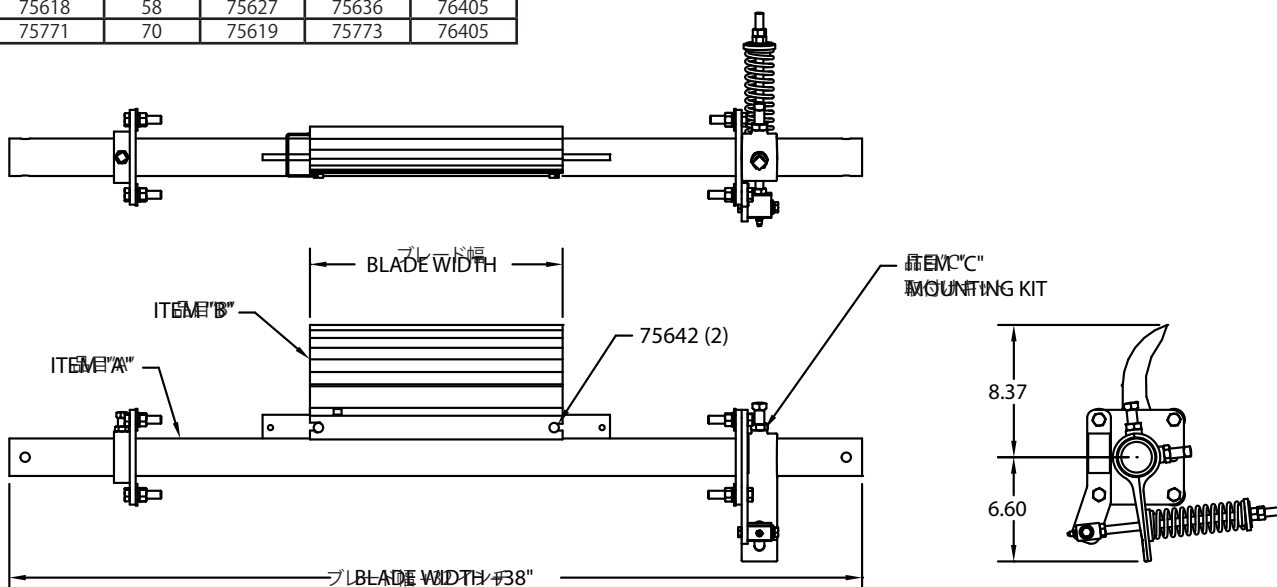
セクション8 - 仕様およびCAD図面 (続き)

8.1 EZP1 - ベルト幅マイナス50mmおよびマイナス200mm (マイナス2インチおよびマイナス8インチ)



組立番号	ブレード幅	品目"A"	品目"B"	品目"C"
75610	10	75619	75628	76403
75611	16	75620	75629	76403
75612	22	75621	75630	76403
75613	28	75622	75631	76403
75614	34	75623	75632	76404
75615	40	75624	75633	76404
75616	46	75625	75634	76404
75617	52	75626	75635	76404
75618	58	75627	75636	76405
75771	70	75619	75773	76405

EZP1 ベルト幅 - 50mm (2インチ)

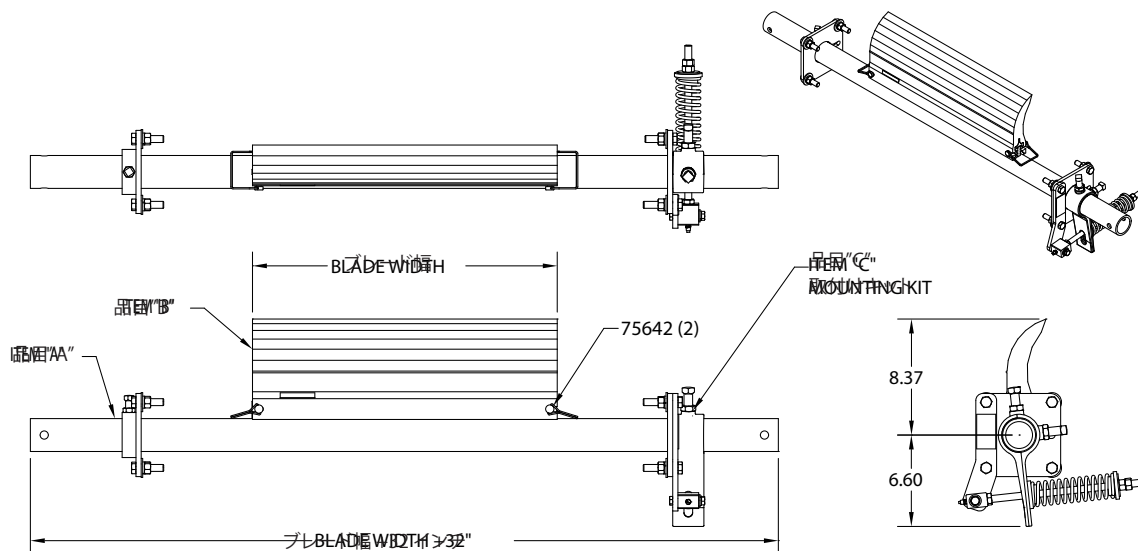


組立番号	ブレード幅	品目"A"	品目"B"	品目"C"
75779	10	75620	75628	76403
75780	16	75621	75629	76403
75781	22	75622	75630	76403
75782	28	75623	75631	76403
75783	34	75624	75632	76404
75784	40	75625	75633	76404
75785	46	75626	75634	76404
75786	52	75627	75635	76404
75774	64	75772	75775	76405

EZP1 ベルト幅 - 200mm (8インチ)

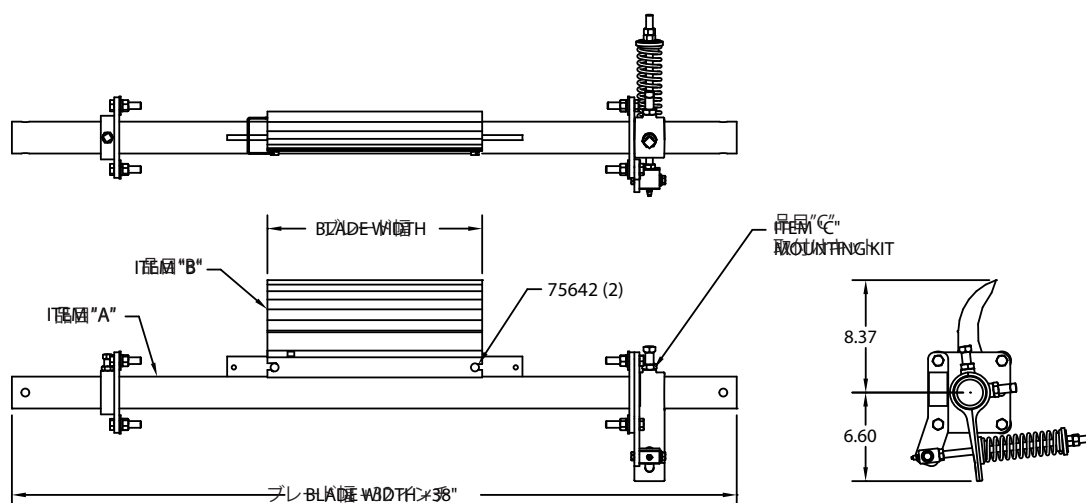
セクション8 - 仕様およびCAD図面 (続き)

8.2 EZP1 高温対応 - ベルト幅マイナス 50mm (2インチ) および マイナス200mm (8インチ)



組立番号	ブレード幅	品目"A"	品目"B"	品目"C"
76658	10	75619	76593	76403
76659	16	75620	76594	76403
76660	22	75621	76595	76403
76661	28	75622	76596	76403
76662	34	75623	76597	76404
76663	40	75624	76598	76404
76664	46	75625	76599	76404
76665	52	75626	76600	76404
76666	58	75627	76601	76405
76667	70	75772	76603	76405

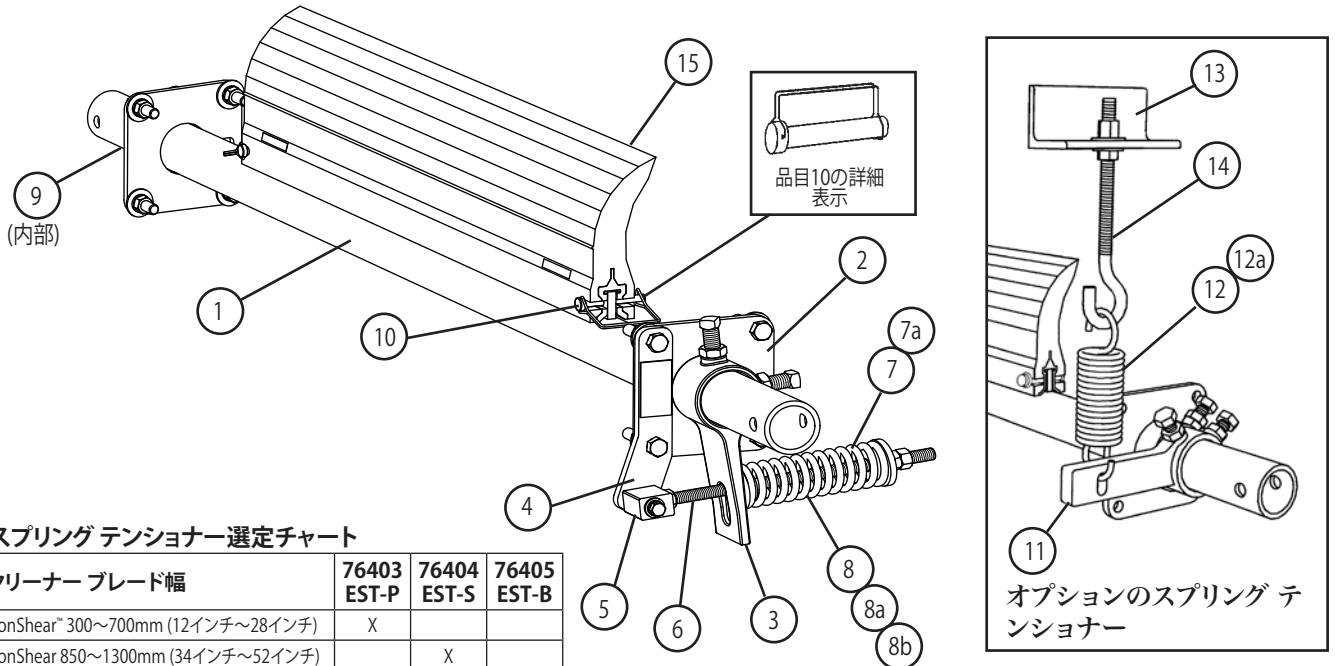
EZP1 高温対応 ベルト幅 - 50mm (2インチ)



組立番号	ブレード幅	品目"A"	品目"B"	品目"C"
90817	10	75620	76593	76403
90818	16	75621	76594	76403
90819	22	75622	76595	76403
90820	28	75623	76596	76403
90821	34	75624	76597	76404
90822	40	75625	76598	76404
90823	46	75626	76599	76404
90824	52	75627	76600	76404
90825	64	75772	76602	76405

EZP1 高温対応 ベルト幅 - 200mm (8インチ)

セクション9 – 交換部品



スプリング テンショナー 選定チャート

クリーナー ブレード幅	76403 EST-P	76404 EST-S	76405 EST-B
ConShear [®] 300~700mm (12インチ~28インチ)	X		
ConShear 850~1300mm (34インチ~52インチ)		X	
ConShear 1450~1750mm (58インチ~70インチ)			X

交換用部品

番号	説明	注文番号	品目コード	重量 KG
1	300mm (12インチ) ボール	EZP1P12	75619	7.9
	450mm (18インチ) ボール	EZP1P18	75620	9.2
	600mm (24インチ) ボール	EZP1P24	75621	10.3
	750mm (30インチ) ボール	EZP1P30	75622	12.1
	900mm (36インチ) ボール	EZP1P36	75623	13.8
	1050mm (42インチ) ボール	EZP1P42	75624	14.9
	1200mm (48インチ) ボール	EZP1P48	75625	16.1
	1350mm (54インチ) ボール	EZP1P54	75626	17.8
	1500mm (60インチ) ボール	EZP1P60	75627	19.7
	1800mm (72インチ) ボール	EZP1P72	75772	21.9
2	取付けプレートキット* (2組)	EZP1MPK	75637	3.5
3	トルクアームキット* (各1)	ESTAK-EST	76406	1.6
4	ピボットシャフト ブラケット キット* (各1)	ESPSBK	76407	0.8
5	ピボットブロック キット*	ESPBK	76408	0.3
6	ピボット ロッド キット*	ESPRK	76409	0.6
7	プッシングキット - パープルとシルバー (プッシング2個入り)	ESBK-PS	76410	0.1
7a	プッシングキット - ブラック (プッシング2個入り)	ESBK-B	76411	0.1
8	テンション スプリング - パープル	QMTS-P	75845	0.5
8a	テンション スプリング - シルバー	ESS-S	76412	0.6
8b	テンション スプリング - ブラック	ESS-B	76413	0.6
9	ボールロック* (各1)	EZP1PL	75641	0.5
-	ESTテンショナー - パープル* ブレード幅12インチ~28インチ用 (300~700mm) (品目3, 4, 5, 6, 7, 8 各1個)	EST-P	76403	3.5
-	ESTテンショナー - シルバー* ブレード幅34インチ~52インチ用 (850~1300mm) (品目3, 4, 5, 6, 7, 8 各1個)	EST-S	76404	3.6
-	ESTテンショナー - ブラック* ブレード幅58インチ~70インチ用 (1450~1750mm) (品目3, 4, 5, 6, 7a, 8b 各1個)	EST-B	76405	3.7
10	ブレードピン (各1)	EZP1BP	75642	0.1

*ハードウェア込み リードタイム:1営業日

オプションのスプリング テンショナーと部品

番号	説明	注文番号	品目コード	重量 KG
11	テンションアーム キット* (各1)	HARK	73069	2.7
12	テンション スプリング (各1) 300~750mm用 (12インチ~30インチ)	STTS	74419	0.6
12a	HDテンション スプリング (各1) 900~1800mm用 (36インチ~72インチ)	HDTS	74502	0.9
13	スプリング テンショナー Jボルト取付 (各1)	STJM	74775	1.4
14	Jボルトキット* (各1)	STJK	74417	0.3
-	オプションのスプリング テンショナー キット* 300~750mm用 (12インチ~30インチ)	EZP1OTK1	76418	5.1
-	オプションのスプリング テンショナー キット* 900~1800mm用 (36インチ~72インチ)	EZP1OTK2	76419	5.4

*ハードウェア込み リードタイム:1営業日

交換用 Conshear[™] ブレード

番号	ブレード幅		注文番号	品目コード	重量 KG
	mm	インチ			
15	250	10	CRB10	75628	2.1
	400	16	CRB16	75629	3.3
	550	22	CRB22	75630	4.6
	700	28	CRB28	75631	5.8
	850	34	CRB34	75632	7.0
	1000	40	CRB40	75633	8.3
	1150	46	CRB46	75634	9.5
	1300	52	CRB52	75635	10.8
	1450	58	CRB58	75636	12.0
	1600	64	CRB64	75775	13.2
1750	70	CRB70	75773	14.5	

次のようにベルト幅の材料経路に合ったブレード幅を注文してください。ベルト幅-50mm (2インチ)、ベルト幅-200mm (8インチ)、またはベルト幅-350mm (14インチ)。
リードタイム:1営業日

交換用 高温対応 Conshear[™] ブレード (色の識別: イエロー)

ブレード幅		注文番号	品目コード	重量 KG
mm	インチ			
250	10	CRB-HT10	76593	2.2
400	16	CRB-HT16	76594	3.4
550	22	CRB-HT22	76595	4.7
700	28	CRB-HT28	76596	6.0
850	34	CRB-HT34	76597	7.3
1000	40	CRB-HT40	76598	8.7
1150	46	CRB-HT46	76599	9.9
1300	52	CRB-HT52	76600	2.2
1450	58	CRB-HT58	76601	12.5
1600	64	CRB-HT64	76602	13.8
1750	70	CRB-HT70	76603	15.1

米国特許番号D482,508S



セクション10 – その他のFlexco コンベヤ製品

Flexcoは、コンベヤのより効率的かつ安全な稼働に役立つ多様なコンベヤ製品を提供しています。当社の構成部品は、一般的なコンベヤの問題を解決し、生産性を向上させます。そのうちのいくつかの概要を以下に簡単にご紹介します。

MSP プレクリーナー



- 特許取得済みのConShear™ ブレードが、クリーニングエッジの磨耗を回復
- Visual Tension Check™により、ブレードテンションを最適化、再張力調整が簡単に
- 迅速かつ簡単な1ピンブレードの交換ができるMaterial Path Option™で、最適なクリーニングとメンテナンスの削減を実現

DRX™ インパクトベッド



- 独自のVelocity Reduction Technology™により、ベルト保護を強化
- Slide-Out Service™により、交換時すべてのインパクトバーに直接アクセスが可能
- インパクトバーがより長いバー寿命をサポート
- 用途に合わせてカスタマイズできる4つのモデル

EZS2 セカンダリ クリーナー



- 耐久性に優れたタングステンカーバイド ブレードにより、非常に優れたクリーニング効率を実現
- 特許取得済みのFormFlex™ クッションが、個別に各ブレードにベルトへ張力をかけ、一貫して安定のクリーニング力を発揮
- 取付けも修理点検も簡単
- Flexco® メカニカル ベルト スプライスに対応

PT Max™ ベルト トレーナー



- 特許取得済みの「ピボットおよびティルト」設計で、優れたトレーナー動作を実現
- 両側のデュアルセンサーローラーでベルトの損傷を最小限に抑制
- 支点が凍結しないことを保証
- トップサイドおよびリターンサイドのベルトに使用可能

Flexco 特殊ベルト クリーナー



- 狭小コンベア用途向けの「限定スペース」クリーナー
- 極度の高熱用途向けの高熱対応クリーナー
- シェブロンおよび突起リブベルト向けのゴム製フィンガークリーナー
- 腐食性用途向けステンレススチール製の選べる複数のクリーナースタイル

ベルトプラウ (中間クリーナー)



- 後部プリー用ベルトクリーナー
- 独自のブレード設計により、ベルトの破片をすばやく巻き取り排出
- 経済的かつ修理保守が簡単
- Vモデルまたは対角モデルを提供

240 Macpherson Road • #02-01 • Singapore 348574
電話: +65-6484-1533 • ファクシミリ: +65-6484-1531 • 電子メール: asiasales@flexco.com

その他Flexco 社の所在地と製品についてはwww.flexco.comをご覧ください。

©2021 Flexible Steel Lacing Company. 03/17/21. 再注文: X6163

